



令和6年度

# 企業シャトルBaaS 実証実験事業 報告書



豊橋市地域公共交通活性化推進協議会

# 目次



- 1 はじめに
- 2 実験概要
- 3 利用実績
- 4 周知・利用促進活動
- 5 地域の受容性
- 6 令和6年度のまとめ
- 7 今後の予定

# 1. はじめに

## (1) 背景

- ・豊橋市に隣接する静岡県湖西市において、市内の企業の従業員送迎用シャトルバスを活用して、市民と従業員が混乗できる企業シャトルBaaS（バース）実証実験が令和2年度より開始。
- ・谷川校区の住民から、新所原駅と接続するコミュニティバス等の運行を望む声が上がっており、豊橋市においても、令和4年度より湖西市及び(株)デンソーが連携実施する実証実験に参画し、地域の受容性や地元住民の新しい移動手段としての可能性を探ることとした。
- ・初年度は、デンソーのシャトルバスを豊橋市雲谷町、中原町、原町まで延伸し、住民や交通事業者、デンソー従業員の声を集めた。
- ・令和5年度は、ルートやダイヤ、回数券の販売場所などを見直し、5か月間の社会実験を行った。また、次年度の実証実験への移行に向けて、運行継続のための指標の作成や、地域が主体となり利用促進などを行う運営団体の構築に着手した。
- ・令和6年度は、予約制の廃止、便数の確保などで利便性を増加させた。バス沿線企業、自治会と連携した利用促進企画を実施するなど、地域が主体となった運営団体の構築に向けた活動を行った。
- ・なお、昨年度に引き続き、住民の声に寄り添いながら、多くの要望に快く対応いただいた(株)デンソー湖西製作所及び豊橋東製作所並びに(株)デンソーユニティに、この場を借りてお礼を申し上げる。

## (2) 目的

### ①交通結節点等へのアクセス性の向上

県境を跨いでJR東海道本線等が発着する新所原駅へ移動することが可能になったほか、通院や買物といった周辺施設への利便性向上を図る。

### ②企業のシャトルバスを地域移動資源として活用

移動手段の確保に向けて企業のシャトルバスを利用可能な地域資源として活用し、運行ルートを基本とした停留所を設置する。

### ③アンケート調査等による移動需要の検証

利用者数のデータ収集や実験地区、協力企業及び交通事業者へのアンケートを通じ、住民の移動需要や地域の受容性などを検証する。

※BaaS（バース）とは  
「Bus（バス）」と、様々な移動手段をシームレスにつなぐ概念「MaaS（マース：Mobility as a Service）」を掛け合わせた造語。



# 2. 実験概要

## (1) 実施内容

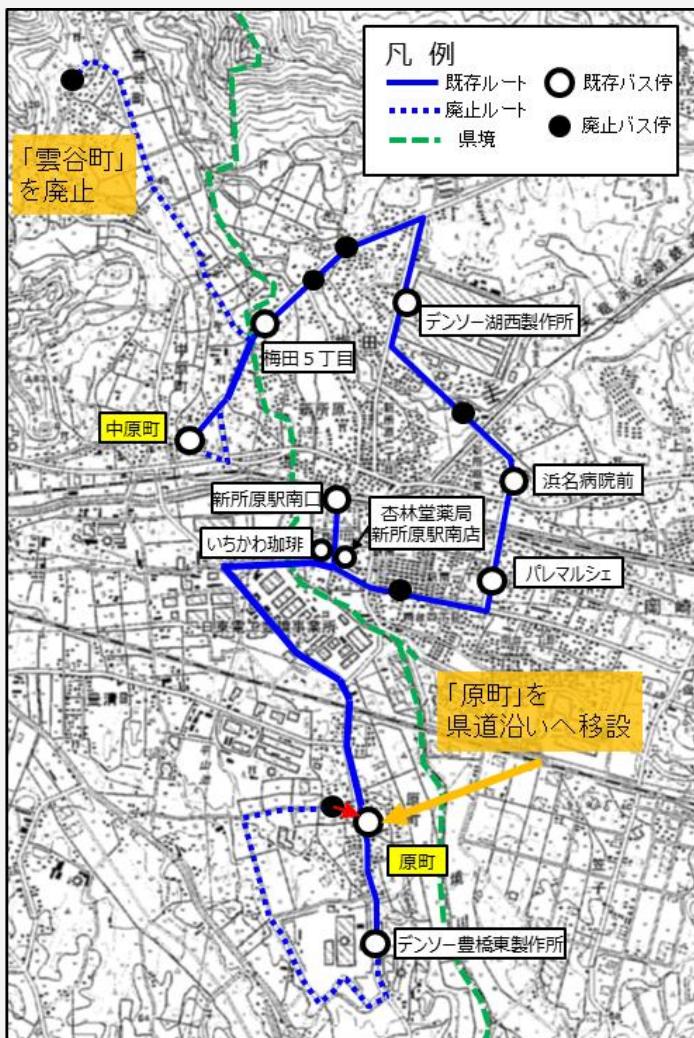
豊橋市は、湖西市及び㈱デンソーと連携し、デンソーが運行するシャトルバスを周辺住民も利用できる新しい移動手段「企業シャトルBaaS」として実証実験を実施した。今年度は、昨年度の地域住民へのアンケート結果を踏まえ、湖西市及びデンソーとの話し合いのもと、下表の通り運行内容を見直した上で実験を行った。 詳細なルートやダイヤ等は、次ページ以降の通りである。

## (2) 過年度からの変更点

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
期間	6か月間 (令和4年8月1日～ 令和5年1月31日)	5か月間 (令和5年9月1日～ 令和6年1月31日)	5か月間 (令和6年10月1日～ 令和7年2月28日)
バス停の位置	・雲谷町（県道沿い） ・中原町（県道沿い） ・原町（公民館前）	・雲谷町（公民館前） ・中原町（公民館前） ・原町（公民館前）	・中原町（公民館前） ・原町（公民館前）
ダイヤ便数	【巡回便】 午前9時～12時台の6便	【巡回便】 午前9時～午後3時台の8便 【通勤便】 午前6時～8時台の5～9便、 午後5時～8時台の8～13便	【巡回便】 午前8時～午後4時台の17便 【通勤便】 午前6時～8時台の5～9便、 午後5時～8時台の8～13便
運賃	1乗車200円 (2か月間のモニター制度あり)	1乗車100円	1乗車100円
回数券販売場所	湖西市都市計画課窓口	・湖西市都市計画課窓口 ・湖西市西部地域センター ・天竜浜名湖鉄道新所原駅 ・豊橋市二川窓口センター ・オンライン決済(11月開始)	・湖西市都市計画課窓口 ・湖西市西部地域センター ・天竜浜名湖鉄道新所原駅 ・豊橋市二川窓口センター ・オンライン決済
利用方法	登録・予約制	・巡回便是登録・予約制 (11月下旬より一部区間で予約不要) ・通勤便是、登録・予約不要	登録・予約不要

# 巡回便

## ■ルート



## ■時刻表

	中原町	梅田5丁目	デンソー湖西製作所	浜名病院前	パレマルシェ	いちかわ珈琲	新所原駅南口	杏林堂薬局新所原駅南店	原町	デンソー豊橋東製作所
新所原駅南口										
1便	9:30	10:30	11:30	12:30	13:30	14:30	15:30	16:30		
2便	9:33	10:33	11:33	12:33	13:33	14:33	15:33	16:33		
3便										
4便										
5便										
6便										
7便										
8便										
9便										

乗降場所	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便
中原町									
梅田5丁目	9:30	10:30	11:30	12:30	13:30	14:30	15:30	16:30	
デンソー湖西製作所	8:35	9:35	10:35	11:35	12:35	13:35	14:35	15:35	16:35
浜名病院前	8:38	9:38	10:38	11:38	12:38	13:38	14:38	15:38	16:38
パレマルシェ	8:39	9:39	10:39	11:39	12:39	13:39	14:39	15:39	16:39
いちかわ珈琲	8:42	9:42	10:42	11:42	12:42	13:42	14:42	15:42	16:42
新所原駅南口	8:43	9:43	10:43	11:43	12:43	13:43	14:43	15:43	16:43
杏林堂薬局新所原駅南店	8:44	9:44	10:44	11:44	12:44	13:44	14:44	15:44	16:44
原町	8:47	9:47	10:47	11:47	12:47	13:47	14:47	15:47	16:47
デンソー豊橋東製作所	8:50	9:50	10:50	11:50	12:50	13:50	14:50	15:50	16:50

	デンソー豊橋東製作所	原町	いちかわ珈琲	新所原駅南口	杏林堂薬局新所原駅南店	パレマルシェ	浜名病院前	デンソー湖西製作所	梅田5丁目	中原町
新所原駅南口										
1便	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00		
2便	9:02	10:02	11:02	12:02	13:02	14:02	15:02	16:02		
3便	9:06	10:06	11:06	12:06	13:06	14:06	15:06	16:06		
4便	9:07	10:07	11:07	12:07	13:07	14:07	15:07	16:07		
5便	9:07	10:07	11:07	12:07	13:07	14:07	15:07	16:07		
6便	9:07	10:07	11:07	12:07	13:07	14:07	15:07	16:07		
7便	9:11	10:11	11:11	12:11	13:11	14:11	15:11	16:11		
8便	9:14	10:14	11:14	12:14	13:14	14:14	15:14	16:14		
9便	9:17	10:17	11:17	12:17	13:17	14:17	15:17	16:17		
中原町	9:19	10:19	11:19	12:19	13:19	14:19	15:19	16:19		

## 2. 実験概要

### ■豊橋市内のバス停の位置

原町バス停



▲上り（デンソー湖西製作所方面）



▲下り（デンソー豊橋東製作所）

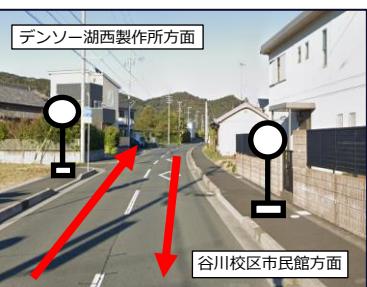
中原町バス停（上下共通）



▲上り下り共通

梅田5丁目バス停（雲谷町最寄りバス停）

○谷川校区市民館までは自転車や車での移動、  
そこから最寄りの梅田5丁目バス停までは徒歩で移動する形をとった。



▲梅田5丁目バス停



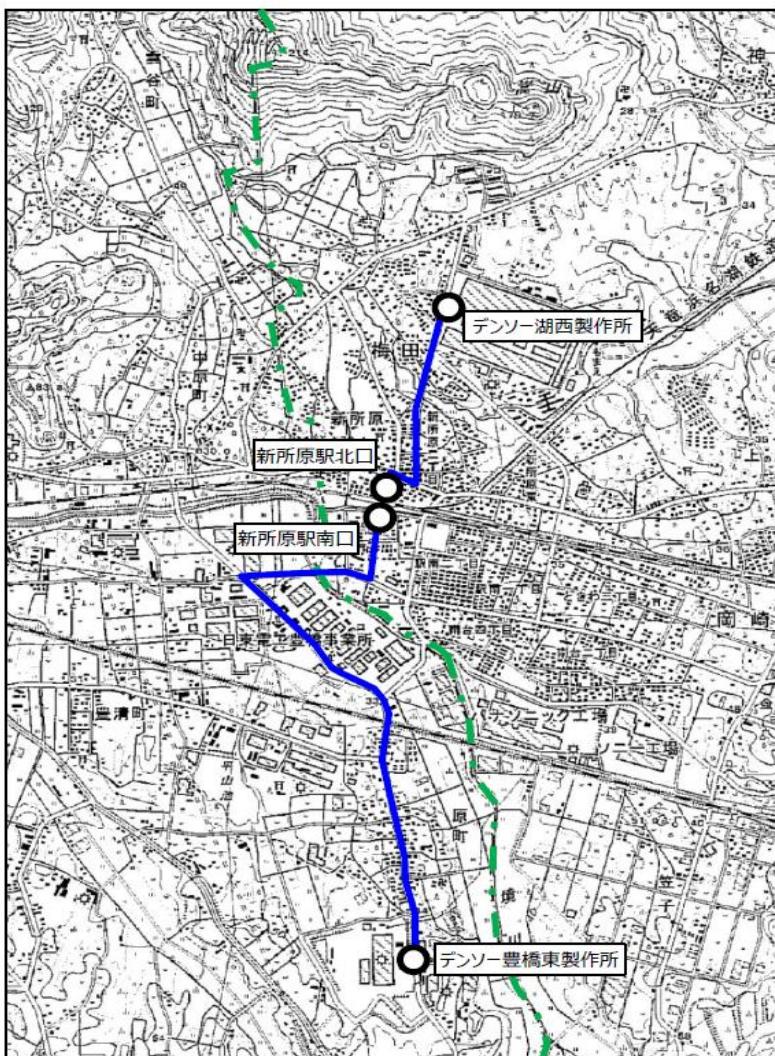
▲谷川校区市民館駐輪場



▲谷川校区市民館駐車場

## 通勤便

### ■ルート



### ■時刻表

#### デンソー湖西製作所 発 → 新所原駅北口 着

乗車場所	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便
デンソー湖西製作所	6:57	7:11	7:26	7:33	7:45	7:49	8:01	8:10	8:17

#### 新所原駅北口 発 → デンソー湖西製作所 着

乗車場所	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便
新所原駅北口	17:37	17:52	18:07	18:22	18:37	18:52	19:07	19:22	19:37
	10便	11便	12便	13便					
	19:52	20:07	20:22	20:37					

#### デンソー豊橋東製作所 発 → 新所原駅南口 着

乗車場所	1便	2便	3便	4便	5便
デンソー豊橋東製作所	6:44	7:02	7:24	7:52	8:14

#### 新所原駅南口 発 → デンソー豊橋東製作所 着

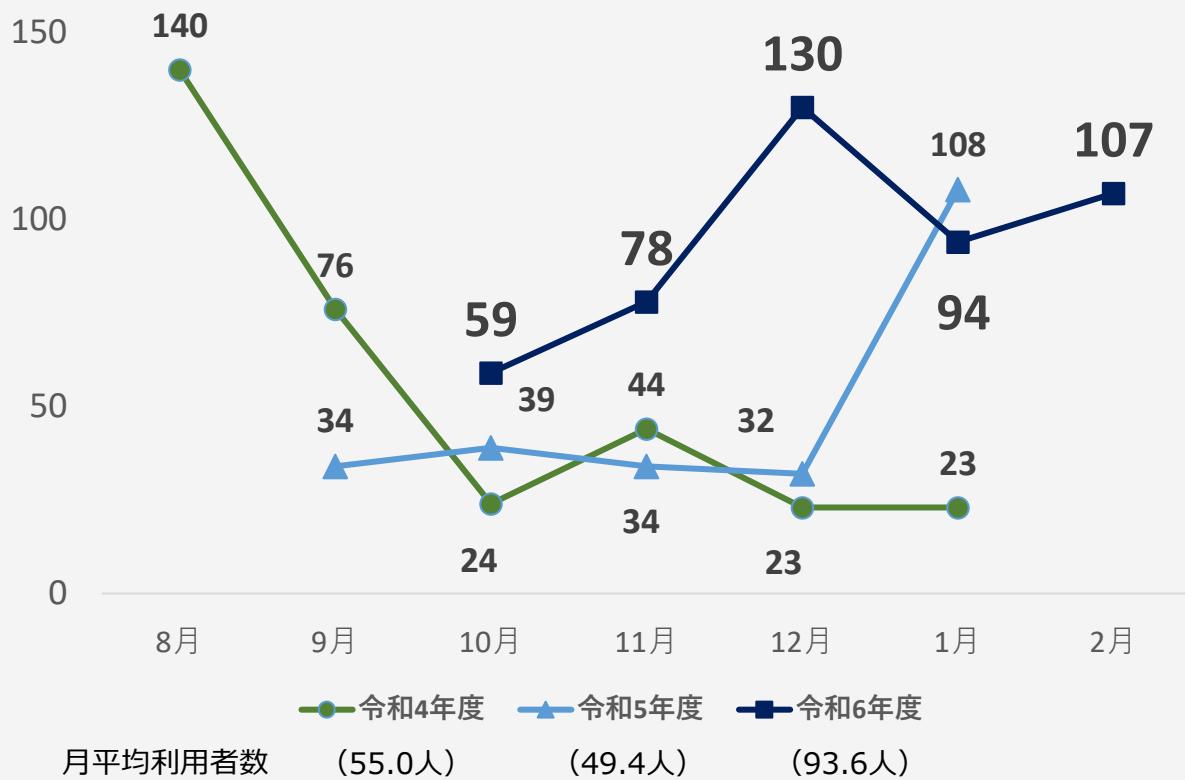
乗車場所	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便
新所原駅南口	17:15	17:45	18:10	18:30	18:50	19:10	19:40	20:10

# 3. 利用実績

## (1) 延べ利用者数

月 (日数)	月別					合計 89日
	10月 (23日)	11月 (20日)	12月 (19日)	1月 (19日)	2月 (18日)	
巡回便	59人	77人	130人	93人	105人	464人
通勤便	0人	1人	0人	1人	2人	4人
合計	59人	78人	130人	94人	107人	468人

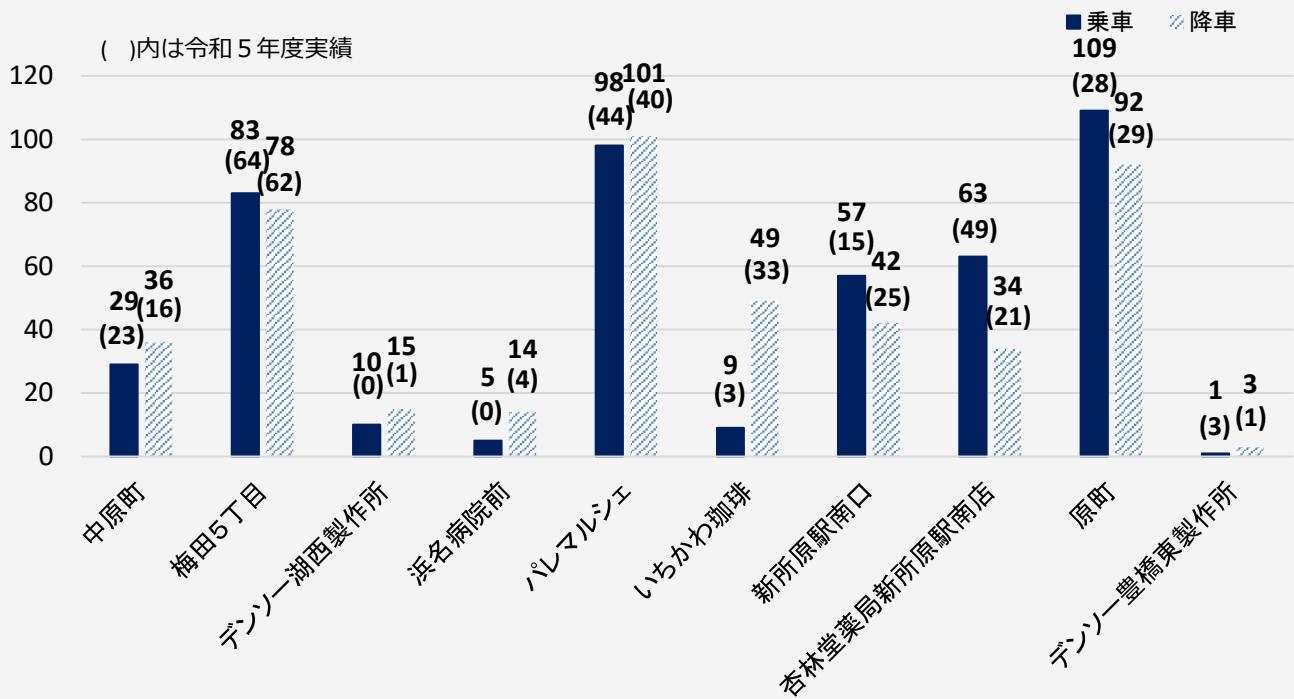
## (2) 延べ利用者数の年度比較



運行日数89日間の延べ利用者数は468人で、1日平均5.2人となった。

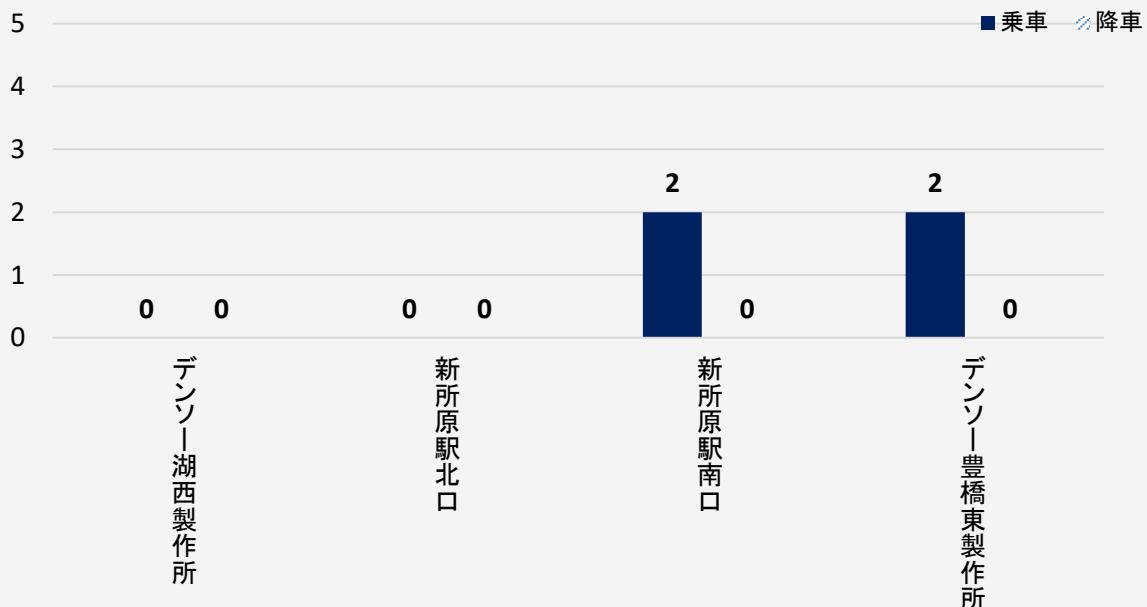
固定の利用者や誘い合わせて利用する方が増加したことや、12月、1月に利用促進企画を行ったことで過去2年と比べ大幅に増加した。

### (3) バス停別延べ乗降者数（巡回便）



昨年度はほとんど利用のなかった原町、中原町での利用が増加したほか、新所原駅の乗降が増加したことから、ダイヤの拡充によって、駅での乗り換えを伴う利用がしやすくなつたことが考えられる。

#### (3-1) バス停別延べ乗降者数（通勤便）



# 3. 利用実績

## (4) 乗車券の販売状況

販売場所	乗車券		券種
	1枚 (100円)	11枚綴り (1,000円)	
湖西市都市計画課	11枚 (1,100円)	39部 (39,000円)	
天竜浜名湖鉄道新所原駅	15枚 (1,500円)	15部 (15,000円)	
湖西市西部地域センター	0枚 (0円)	4部 (4,000円)	
豊橋市二川窓口センター	0枚 (0円)	14部 (14,000円)	
オンライン決済	9枚 (900円)	0部 (0円)	

※上記の枚数は、デンソー線を含む湖西市企業シャトルBaaS全路線で利用可能な乗車券の販売枚数である。

原町を中心に幅広く購入があった。

# 4. 周知・利用促進活動



## 対面による直接説明

- ・9月…3町（中原町、原町、雲谷町）住民への事業説明会の実施—①
- ・10月…3町自治会役員への利用促進の依頼



## 広報

- ・9月…報道発表  
利用促進チラシの配布—②
- ・10月…広報とよはし10月号への掲載  
9月利用実績結果の3町自治会との共有
- ・11月…利用促進チラシの配布—②
- ・4月…利用実績結果の3町自治会との共有



## 利用促進活動

- ・12月、1月…BaaS沿線企業の日本茶専門店と連携し、お茶飲み比べ体験とBaaSの乗車体験を実施…③

12/2	原町公民館	11人参加
12/3	谷川校区市民館	7人参加
12/11	西部地域センター	5人参加
1/22	原町公民館	10人参加
1/29	西部地域センター	4人参加



企業シャトルBaaS  
実証実験事業  
報告書 11

## 5. 地域の受容性

## (1) 交通事業者の受容性

### ①谷川校区住民へのアンケートの実施

企業シャトルBaaSの利用の有無にかかわらず、谷川校区（中原町、原町、雲谷町）の住民に対し、実験期間終了後の3月にアンケートを実施した。

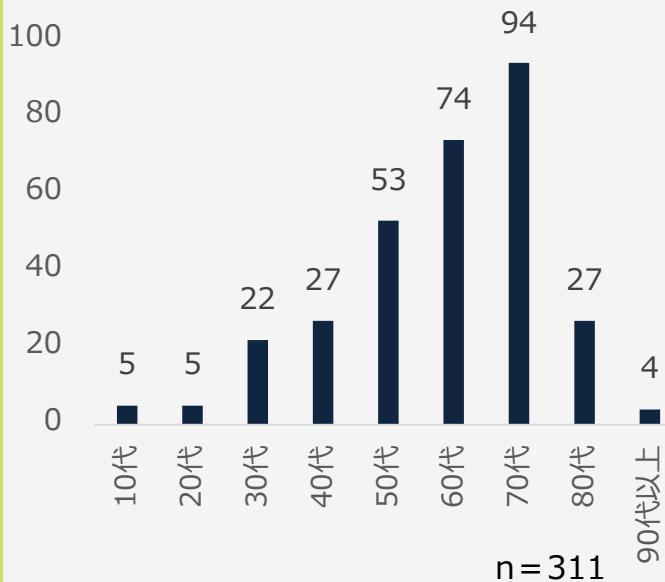
## ②谷川校区住民へのアンケート結果

## ■配布・回収数の内訳

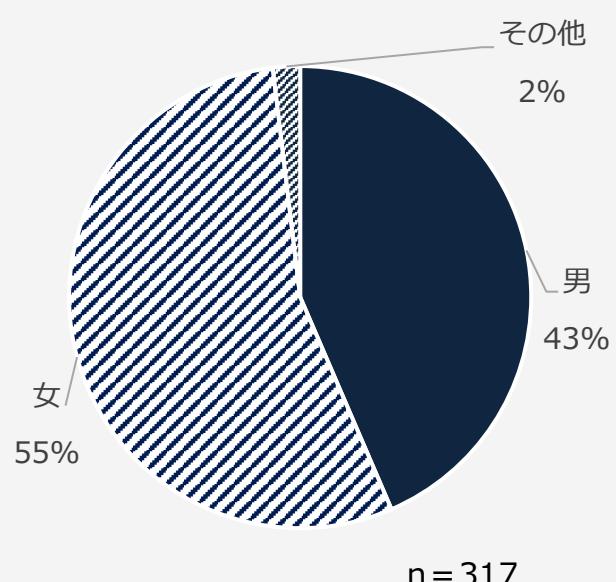
校区名	町名	回収結果		
		配布数	回収数	回収率
谷川	中原	310	159	51.2%
	原	230	144	62.6%
	雲谷	115	64	55.6%
	全体	655	367	56.0%

※地区により、1世帯あたりに配布している数が異なります。

## ■回答者の年代



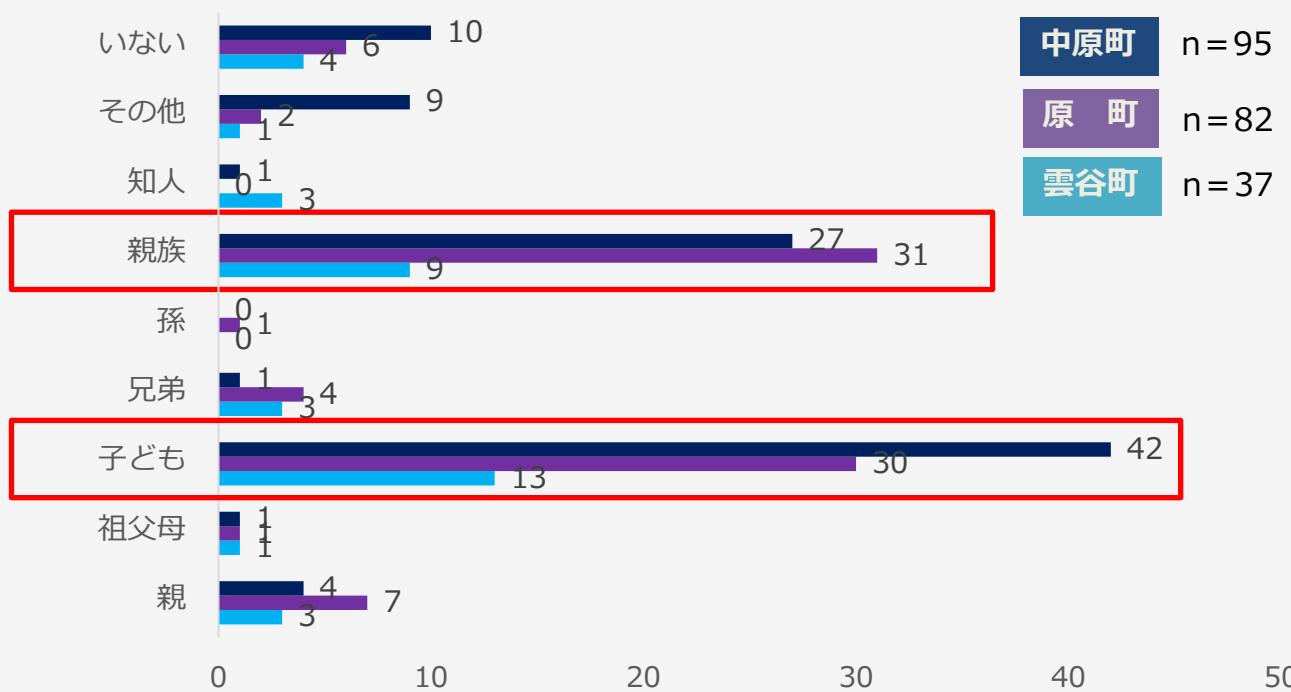
## ■回答者の性別



回答者の約6割が60歳以上の方で、年代は70代が最も多かった。

## ②谷川校区住民へのアンケート結果

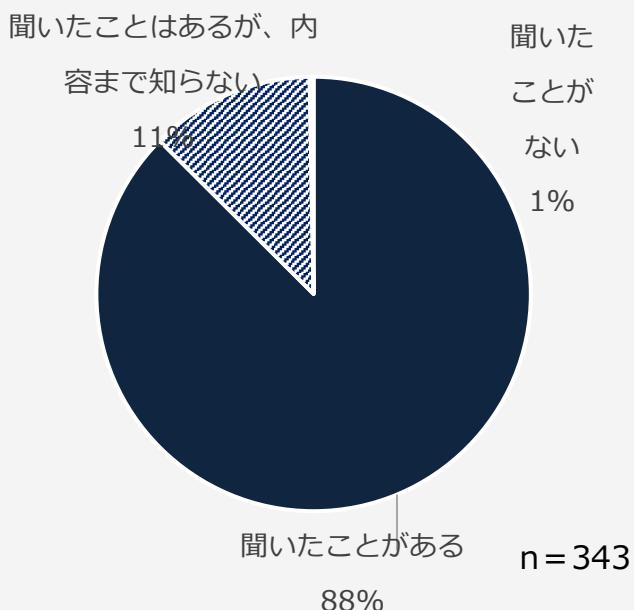
### ■普段、車で送迎してくれる方



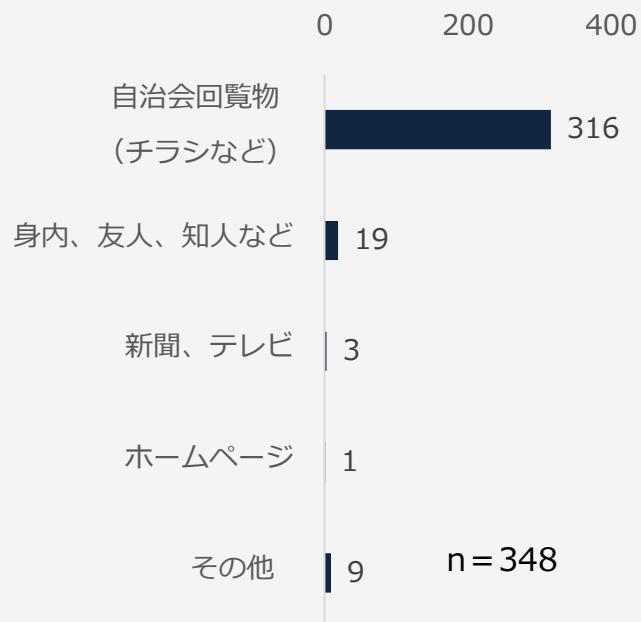
・親族や子供を中心に、約9割が車での送迎をうけられる環境にあることが分かる。

## ②谷川校区住民へのアンケート結果

(1-1) BaaSの認知度

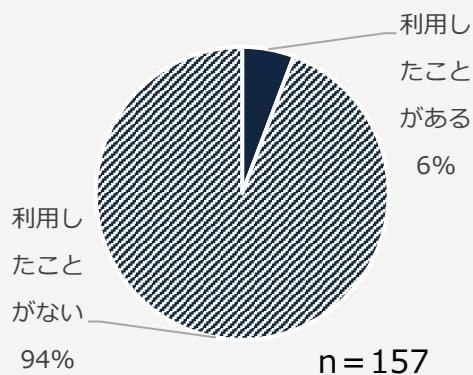


(1-2) BaaSの認知方法

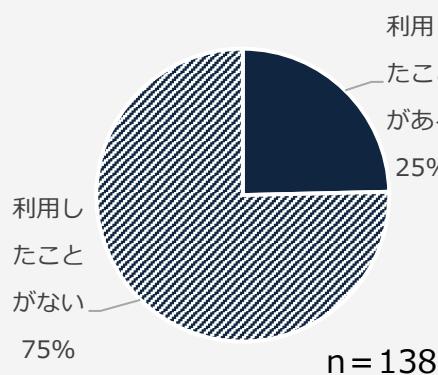


(2-1) BaaSの利用率

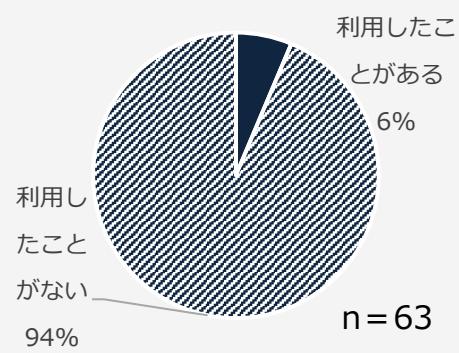
■中原町



■原町



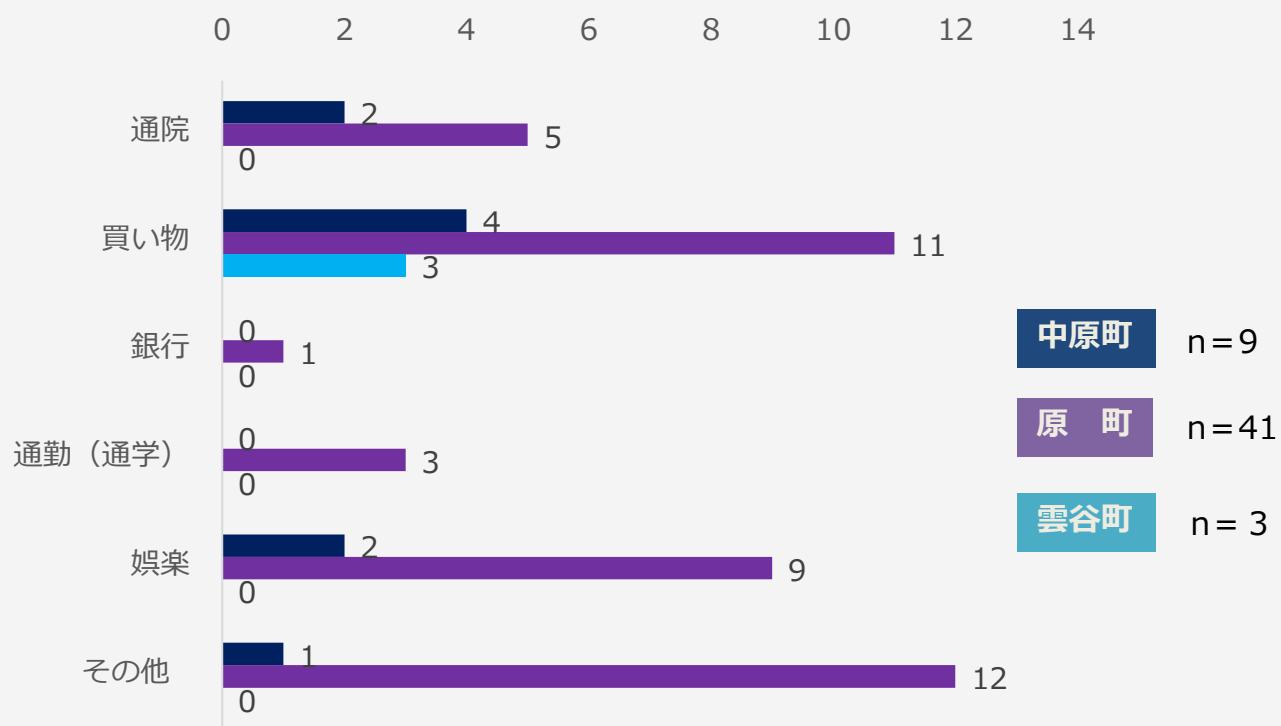
■雲谷町



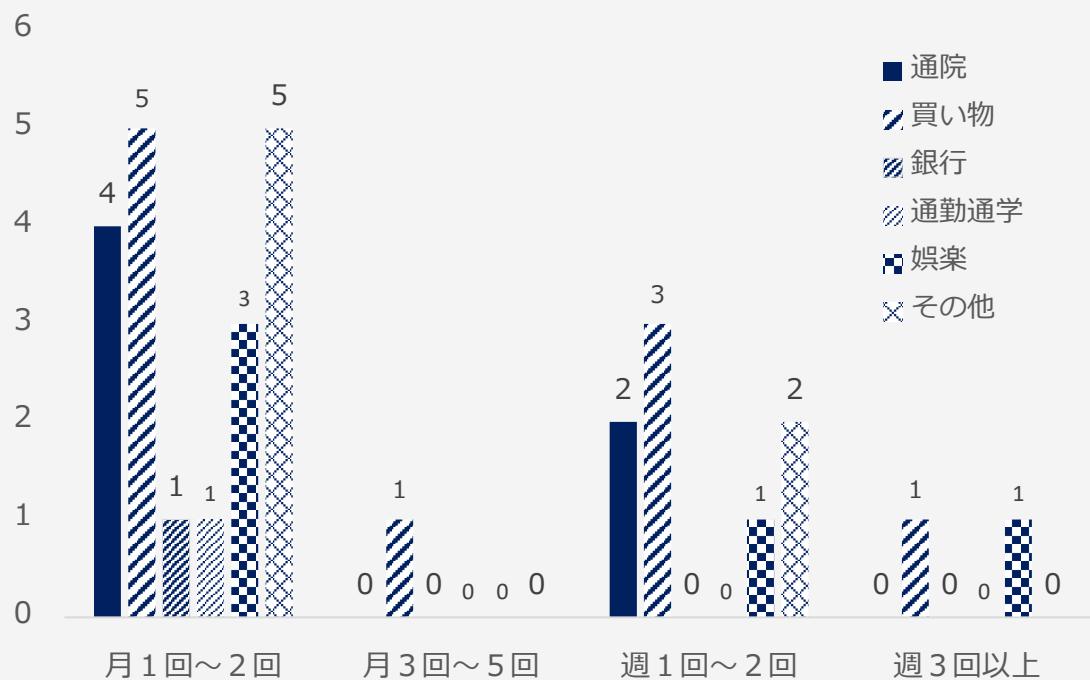
- BaaSについて「聞いたことがある」「聞いたことはあるが、内容まで知らない」が99%となっており、周知チラシの配布や利用促進活動により、認知度は着実に高まっている。
- BaaSの利用率は原町が25%となっており、予約廃止により誘い合わせて利用する方が増えたことが要因と考えられる。全体として見ると、特定の人の利用が多いため、広く利用してもらえるよう周知等に取り組んでいきたい。

## ②谷川校区住民へのアンケート結果

### (2-2) 利用目的



### (2-3) 利用頻度

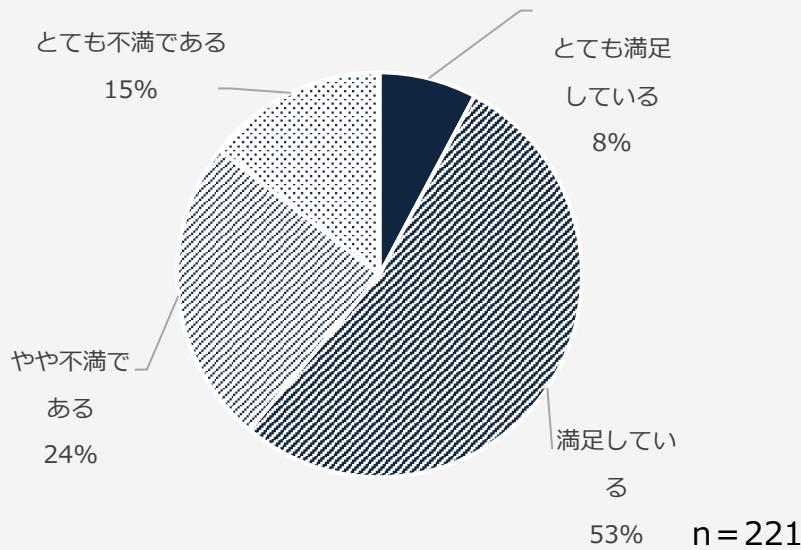


## ②谷川校区住民へのアンケート結果

### (2-4) 乗車バス停・降車バス停、目的地

乗車バス停	降車バス停	目的地	回答数
中原町公民館	新所原駅南口	豊橋駅	3
中原町公民館	杏林堂薬局新所原駅南店	杏林堂薬局新所原駅南店	2
梅田5丁目	パレマルシェ	パレマルシェ	2
原町公民館	浜名病院	浜名病院	2
原町公民館	新所原駅南口		12
原町公民館	杏林堂薬局新所原駅南店	杏林堂薬局新所原駅南店	3
原町公民館	パレマルシェ	パレマルシェ	5
原町公民館	いちかわ珈琲	いちかわ珈琲	5
デンソー豊橋東製作所	新所原駅南口	新所原駅	1

### (3) BaaSの満足度



- ・BaaSについて満足している割合は約6割となっており、現行の運行形態が地域住民の方々に一定程度受け入れられていると確認できる。今後は、アンケートでの意見を踏まえて、さらに満足度を向上できるよう取り組んでいきたい。

## ②谷川校区住民へのアンケート結果

### (4-1) 具体的な改善点

#### ■希望の目的地

希望の目的地	回答数
二川方面	6
スーパー	2
湖西アメニティプラザ	1
地下資源館	1
病院	1
豊橋方面	1
日の丸薬局	1
カーマ	1
サロック	1
新所原駅北口	1
豊橋医療センター	1
路線バスとの接続	1
目的地がない	2
良い	2

#### ■希望の停留所位置

希望の停留所	回答数
遠い	10
原町公民館から遠い	2
原町の南北2か所に設置してほしい	2
大丸の駐車場	1
原町公民館は県道沿いで危険	2
中原町にバス停を増やしてほしい	2
立岩前	1
二川駅北口	1
豊橋医療センター	1
雲谷にバス停がほしい	4
良い	4

#### ■乗車券・クーポン券

乗車券・クーポン券	回答数
現金で支払えるようにしてほしい	11
乗車券の事前購入が面倒	4
キャッシュレス対応	4
バス停付近（谷川校区市民館、杏林堂）	2
定期券・パスポート	1
乗車券を渡すタイミングが分からない	1
乗車券をまとめて自治会が買って、近くの公民館などで住民に販売する	1
高齢者はオンライン購入や遠くでの購入はできない	2

#### ■希望の運賃

希望の運賃	回答数
良い	6
高い	2
1乗車100円～300円	1

希望の運行本数	回答数
1時間で1便	1
1時間で2便	5
増便してほしい（具体数無し）	9
通勤便がほしい	1
通年運行してほしい	1
今まで良い	5

## ②谷川校区住民へのアンケート結果

### (4-1) 具体的な改善点

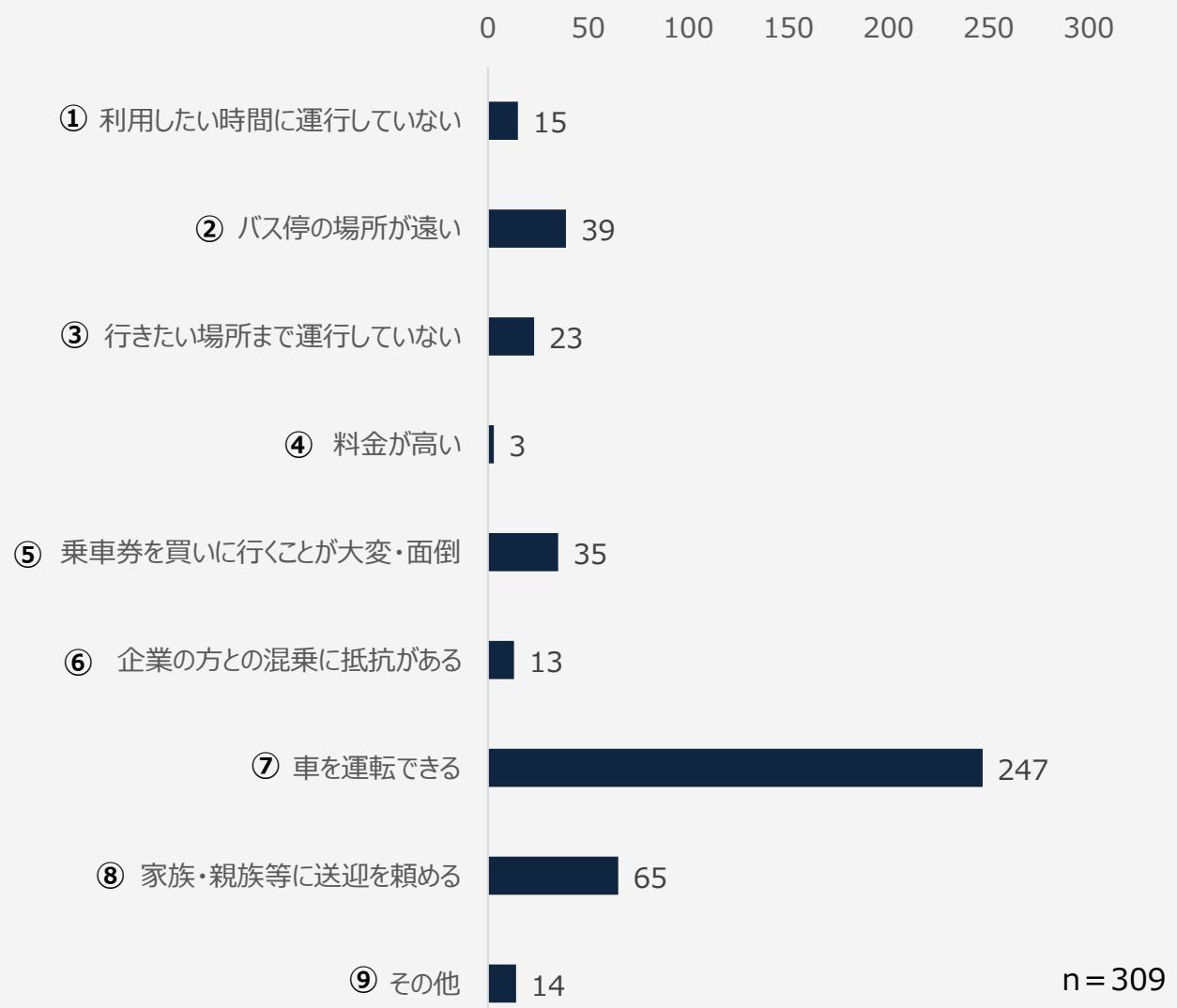
#### ■その他意見

中 原 町	家の近くにバス停がほしい 利用していないので状況が分からぬ 事業費・人件費等、費用対効果を示してないのはなぜか
原 町	土日運行してほしい 事前購入が面倒 JRとの接続を考慮してほしい 湖西市には行かない 運転士が優しかった
	ノンステップバスの導入
雲 谷 町	回数券でいつでも乗れるとよい。運転免許証を返納するので利用したい。

- ・希望の目的地は二川方面が多い結果となった。
- ・希望の停留所は自宅から遠いという意見が目立った。
- ・運賃については、現状の100円が利用しやすい価格設定となっていることが分かる。
- ・乗車券については、現金が利用できず、事前に乗車券を購入することに対して課題がある。路線バスのような専門業者による運行ではないため、現金の取り扱いが難しい点について周知することやオンラインでの決済に誘導していく取り組みなどをし、対応していきたい。

## ②谷川校区住民へのアンケート結果

### (5) BaaSを利用しなかった理由（複数回答）



#### ■具体的な意見

①希望時間	回答数
夜間	1
休日	3
朝早い時間	1
30分に1便	1
1時間に1便	1

③希望目的地	回答数
湖西アメニティプラザ	3
新所原駅北口	3
愛知県の病院	1
二川方面	5
湖西農協の支店	1

②希望バス停	回答数
ファミリーマート	2
雲谷町公民館	4
立岩前	1

④料金	回答数
100円	1
無料	1

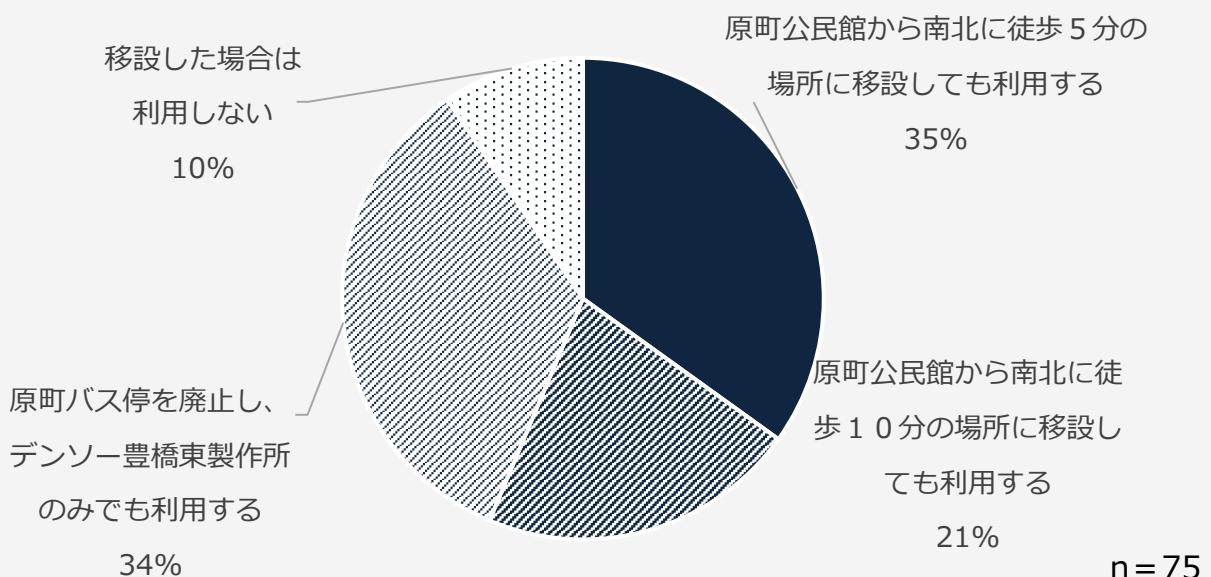
## ②谷川校区住民へのアンケート結果

### (5) BaaSを利用しなかった理由

⑤乗車券	回答数
現金	6
キャッシュレス	1
車内販売	1

⑨その他意見
車いすのため乗車できない
企業（デンソー）や市に負担のかからないように検討
通学に使えると良い
歩いて行った方が早い
今のところ車で運転できるので乗らない
良く知らない
タクシー利用
時間がかかる

### (6) 原町公民館のバス停が県道沿いで事故リスクが高いため、バス停の移設を検討していますが、その場合利用するかどうか。（原町自治会のみ回答）

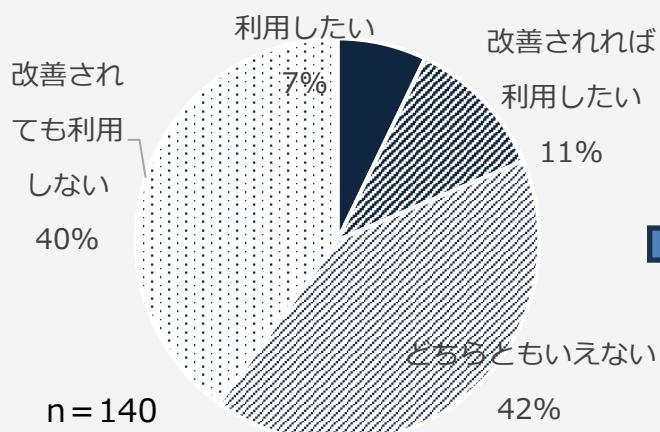


- ・BaaSを利用しなかった理由は、自家用車や送迎などで移動できるためという意見が多数。
- ・原町公民館からバス停を移動させても利用するという意見が大多数を占めた。今後は出来るだけ影響が出ない場所の検討・調整をしていく。

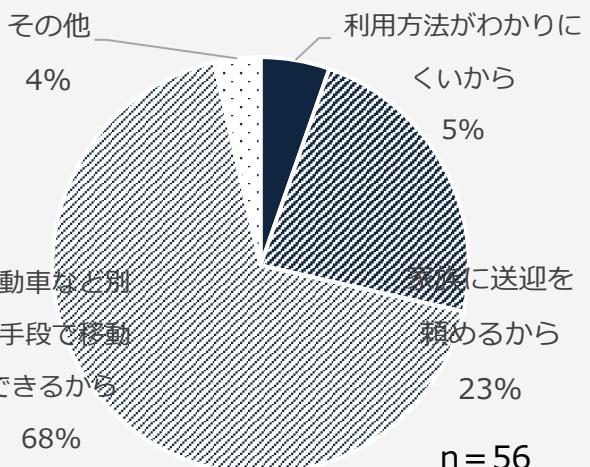
## ②谷川校区住民へのアンケート結果

### (6-1) 今後のBaaS利用意思

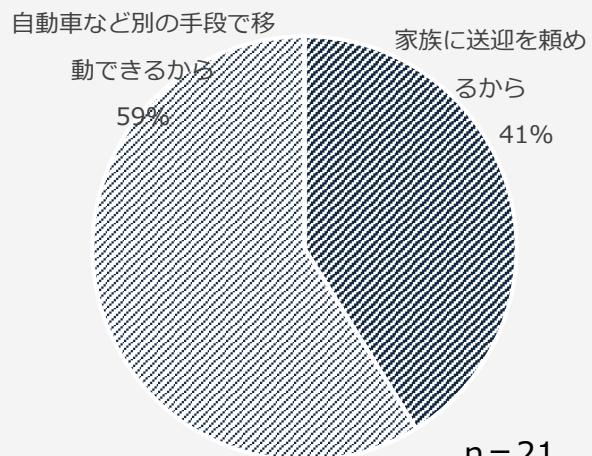
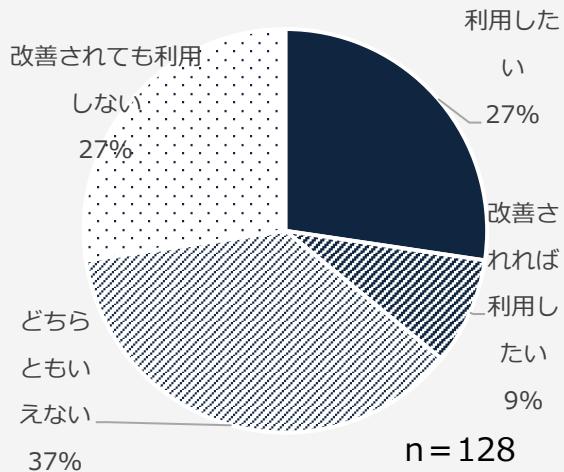
#### ■中原町



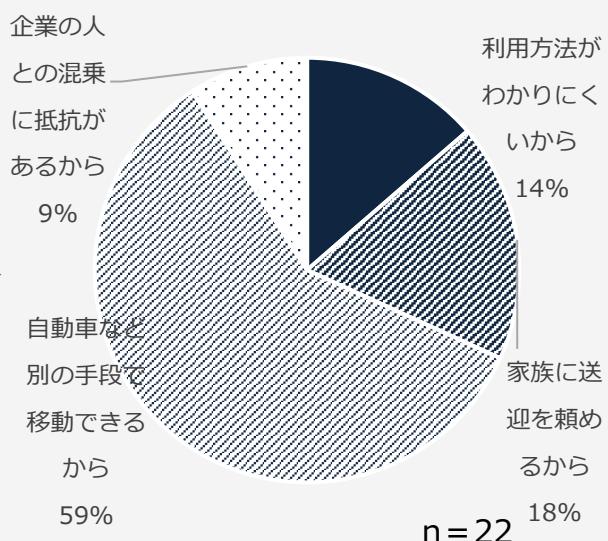
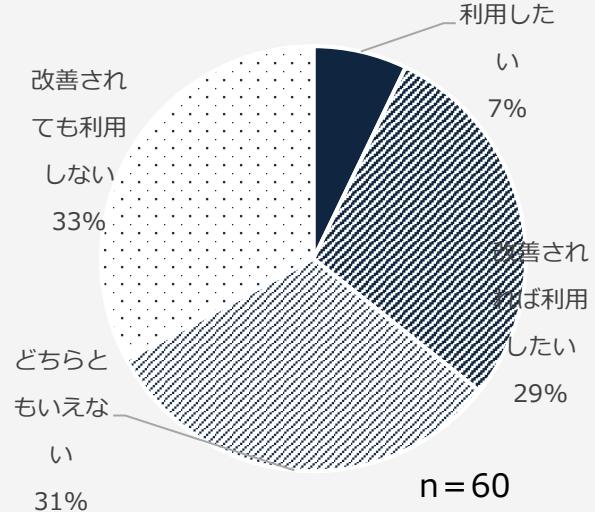
### (6-2) 改善されても利用しない理由



#### ■原町



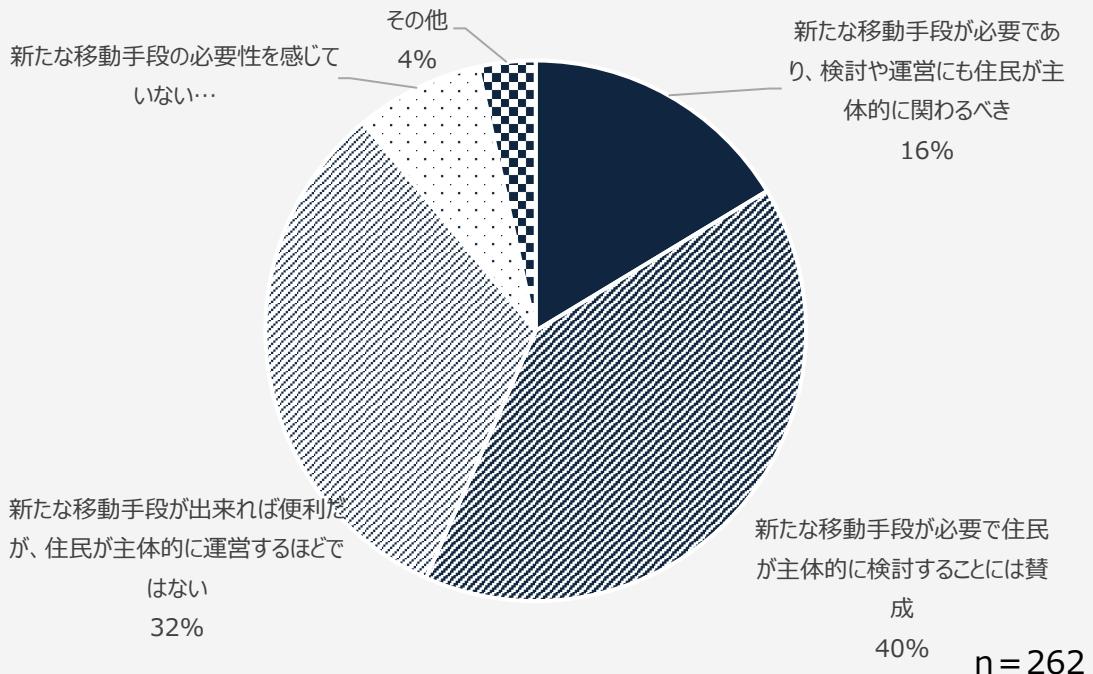
#### ■雲谷町



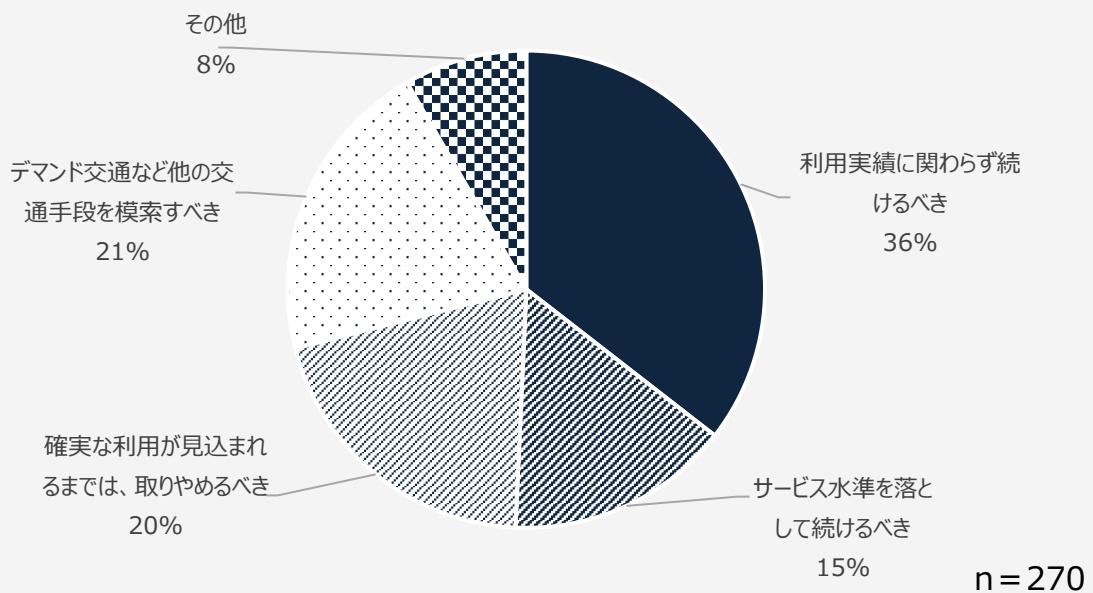
・現状、他の手段で移動する環境が整っていることから、「利用したい」という意見は少ない。運行形態の改善により利用者の増加に努めていきたい。

## ②谷川校区住民へのアンケート結果

### (7) 新たな移動手段の必要性や地域住民が主体的に移動手段の導入を検討するべきか



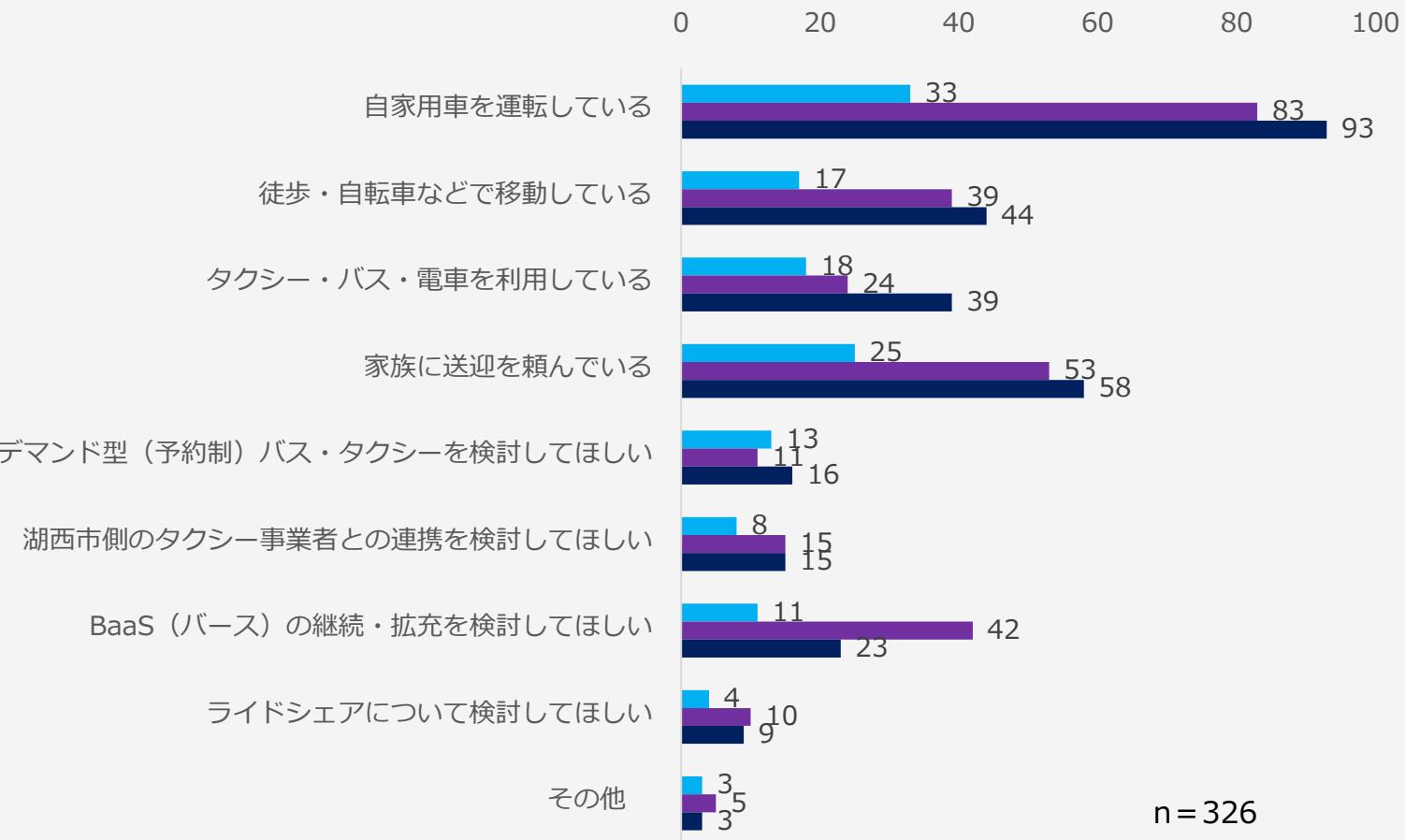
### (8) 利用人数が少ない状況の中、BaaSを進めることについて



- ・新たな移動手段の導入への支持は高いが、運営主体としての関与には慎重な意見が多いと思われる
- ・今後のBaaSの進め方については、継続支持が過半数ではあるものの、転換や取りやめといった意見も約4割を占めている。利用実績等を注視しながら、慎重に継続の判断をしていきたい。

## ②谷川校区住民へのアンケート結果

### (9) 10年度の移動手段について



### ■その他意見

中原町	二川駅からのコミュニティバス（東山）に接続希望	新所原駅からレンタルバイク
原町	回数券の残り分有り続けてほしい	ボランティアタクシー
	移動スーパーを利用して外出を控える	私自身はBaaSを利用する頻度は少なくなるかもしれません、原町はお年寄りが多く、10年後には免許を返納したり、自分で運転できなくなったりする方が今以上にたくさんいると思います。病院や買い物にいくためにもこれからも利益にかかわらずBaaSを継続していただきたいです。
雲谷町	空飛ぶ車	豊橋市側の事業者との連携を検討してほしい。（せめて窓口センターには行ける手段がほしい）
	BaaS以外の巡回バスの開始（普門寺～二川駅（途中下車可能））	

## (2) 交通事業者の受容性

### 交通事業者アンケートの実施

豊橋市内に営業所を置くバス・タクシー事業者に対し、本実験による利用者の増減や収益状況への影響を調査するため、アンケートを実施した。

## 交通事業者へのアンケート結果

対象事業者：4社 配布数：4枚 回収数：4枚 回収率：100%

### (1) 実験期間中の谷川校区における利用者数（乗降含む）の増減

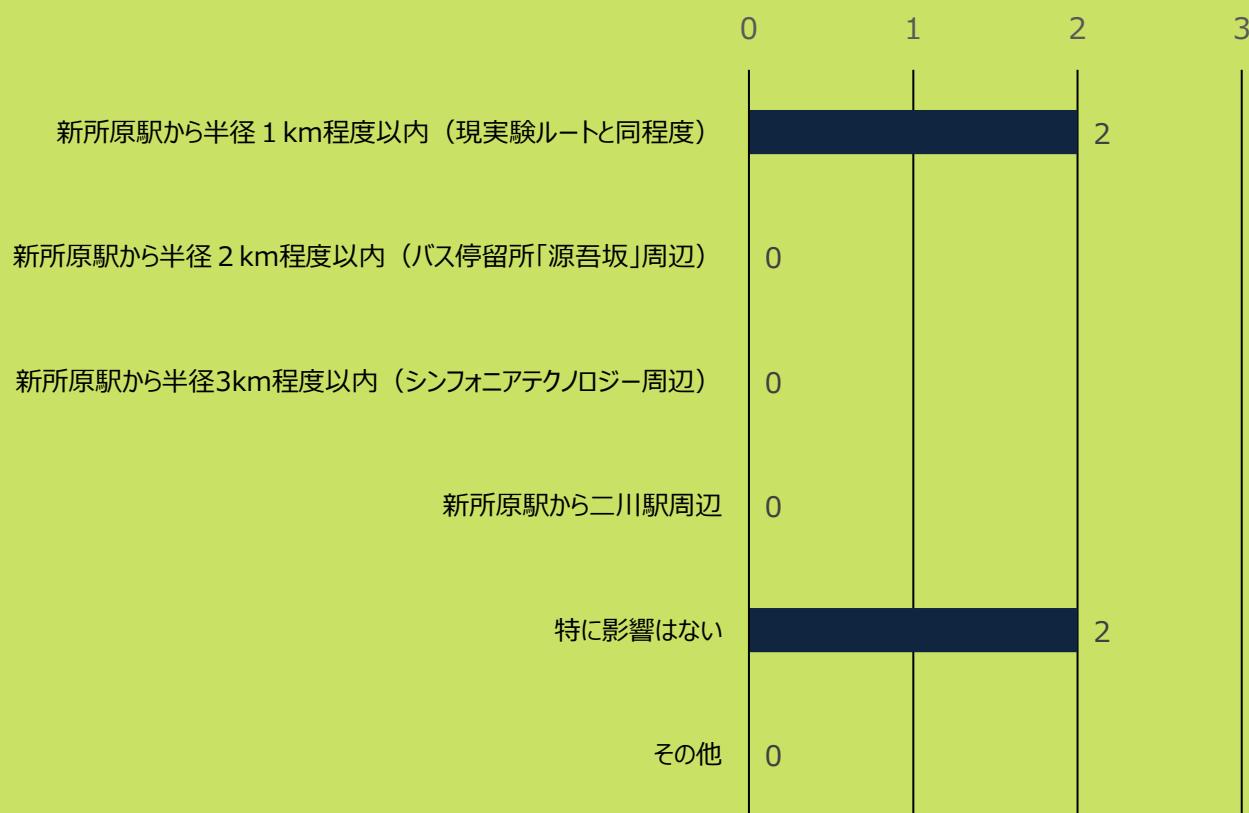
項目	中原町	原町	雲谷町
A社	変わらない	変わらない	変わらない
B社	変わらない	変わらない	変わらない
C社	変わらない	変わらない	変わらない
D社	未記入	未記入	未記入

### (2) 本実験が定常化することについての賛否、総合的なご意見

項目	賛否	意見
A社	どちらとも言えない	未記入
B社	どちらとも言えない	今までの実証実験の移動目的は、豊橋市谷川校区（原町、中原、雲谷）のご自宅から、湖西市方面への買い物や通院のため、タクシーへの影響は少ないと思われる。 ただ、現在の運行とは逆方向への運行（谷川校区から二川駅方面）の場合、タクシーに与える影響が大きくなると思われるため「どちらとも言えない」
C社	どちらかと言うと反対する	当社は影響が少ない地域であるが、タクシー会社としては、どちらかというと反対である。また色々な所に波及されるとタクシー会社は困る。
D社	どちらかと言うと賛成する	未記入

## 交通事業者へのアンケート結果

### (3) 本実験において許容できる運行範囲



### (4) 谷川校区、湖西市の利用状況等についての運転士の皆様からのご意見

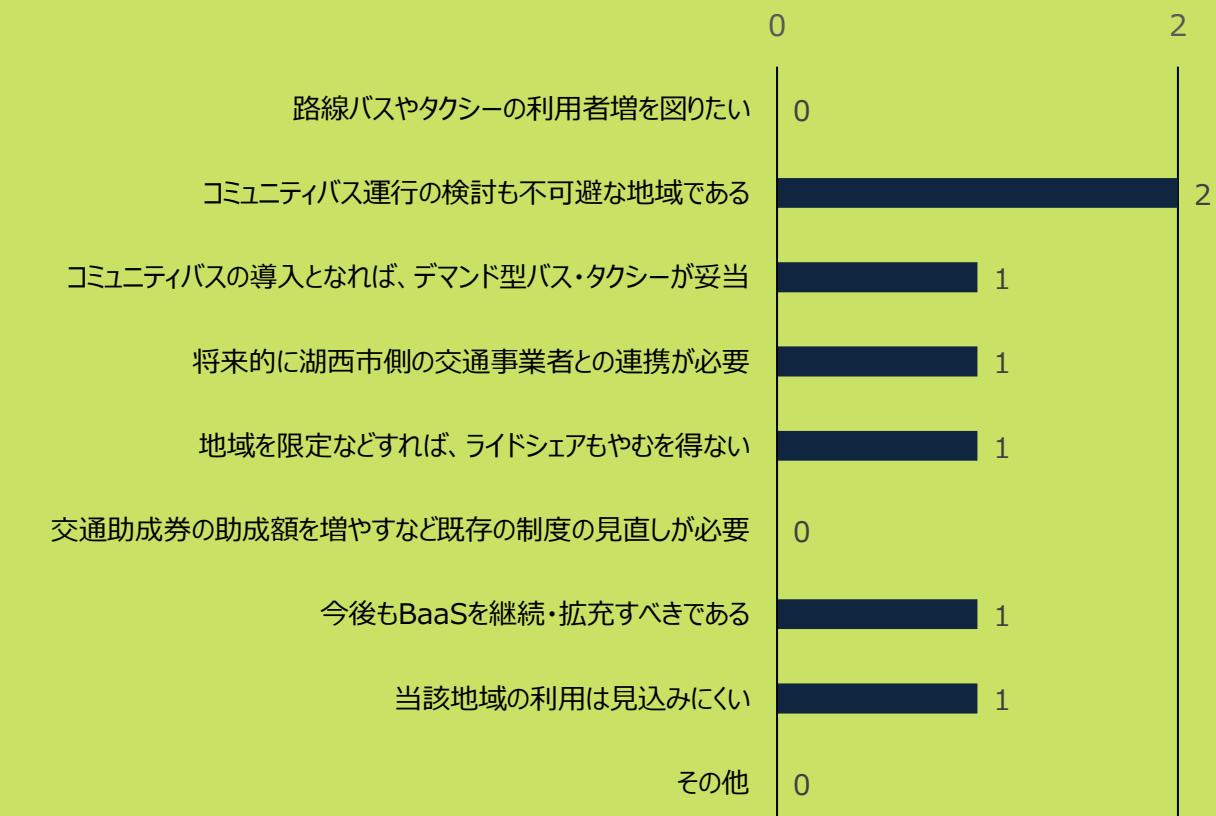
項目	意見
A社	特にありません。
B社	特にありません
C社	特にありません。
D社	未記入

## 交通事業者へのアンケート結果

### (5) 昨年度と比較した今年度の実験内容についてのご意見・ご感想

項目	意見
A社	特にありません
B社	谷川地区はタクシー利用からみても生活圏が湖西市側であると感じています。そのため、谷川地区→湖西市へはB社、逆に湖西市→谷川地区へは遠鉄タクシーとなり、タクシー利用者にとって利用し辛い状況が発生しています。 この利用し辛い状況を改善したのがBaaSの路線であり、利用者も増えてきていることから、この先続けることである程度、利用者が定着するのではないかと思います。 今後、谷川地区及び、周辺住民（二川エリア含む）の移動を考える際、愛のりくんのようなデマンド交通よりも、定時定路線を運行した方が、プラス効果ではないかと思います。
C社	特にありません
D社	未記入

### (6) 谷川校区周辺住民の今後の移動手段について（複数回答可）



- ・今年度の運行内容であれば、交通事業者への影響は少ないと考える。今後、運行内容を変更する場合、引き続き交通事業者の意見を確認しながら慎重に検討していく。

### (3) 企業の受容性

#### デンソー従業員へのアンケートの実施

デンソー従業員に対し、実験期間中のバス車内でアンケートを実施した。

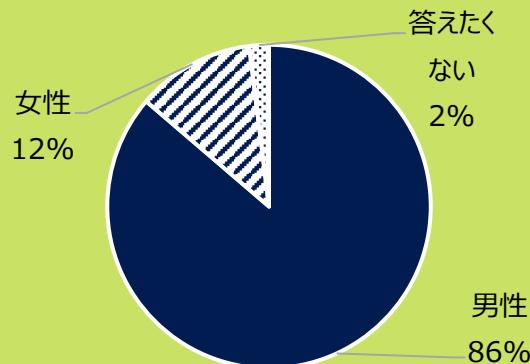


#### デンソー従業員へのアンケート結果

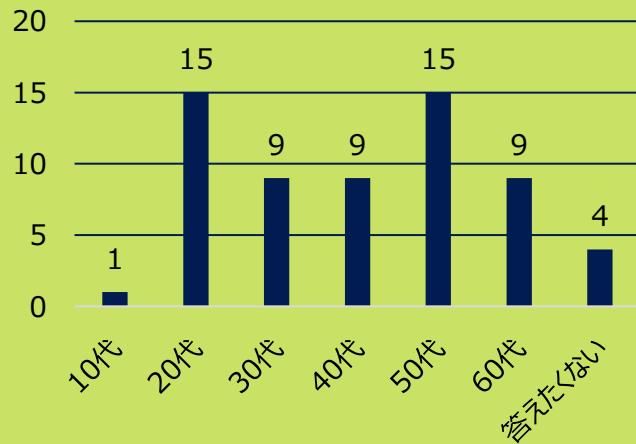
対象：デンソー湖西製作所・デンソー豊橋東製作所従業員

回答数：47人

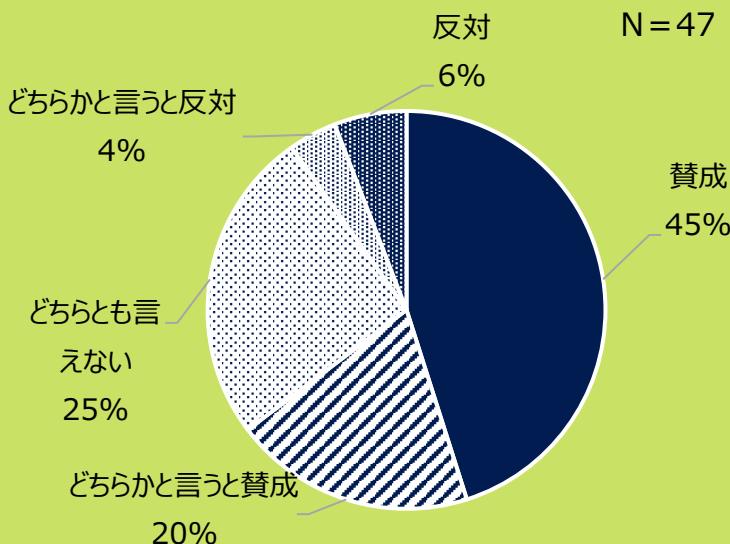
■性別



■年代



#### (1) 社会実装（恒久化）への賛否



## デンソー従業員へのアンケート結果

### (2) 「賛成」「どちらかと言うと賛成」回答者の理由（一部抜粋）

項目	理由	
賛成	社会貢献できると思う	リソースを有効活用できるから
	温暖化対策	便利なため
	駅まで遠いから	特に反対する理由がない
どちらかと言うと賛成	新所原駅付近のバス路線が発達していないから	空席がある状態で運行しているのであれば、住民の方に乗っていただいて少しでも便利になれば良いと思います
	社会貢献	今後高齢者の免許返納が進んでいくと思うから
	自分の家のそばにもこういうバスがあれば利用したいと思うから	エネルギーの観点での貢献
	企業主体より自治体が主体の正規の路線バスが良い	

### (3) 「どちらとも言えない」「どちらかと言うと反対」「反対」回答者の理由

項目	理由	
反対	従業員が不便をさせられてまでする社会貢献は意味がない	
	セキュリティに問題あり。性善説にもとづくやり方は時代に合っていない	
	バスの乗員が一杯になったため	
どちらかというと反対	ダイヤ変更に伴い時短勤務の人が利用できない時間になって困っている。地域よりもまず従業員であってほしい	
	利用人数に対して、移動が不便になった	

## デンソー従業員へのアンケート結果

### (3) 「どちらとも言えない」「どちらかと言うと反対」「反対」回答者の理由（一部抜粋）

項目	理由
どちらとも言えない	昼間、本数を増やしてほしい
	実証実験時に減便は辞めてほしい
	本来の目的、従業員の湖西↔豊橋東移動が便数減で不便にならない範囲で活動してください
	雨の日の通勤本数を増やしてほしい。雨だけじゃなくてもよい。
	本数が実験前に戻れば、賛成します
	社員が使うバスの減便はしないでほしい

### (4) その他、BaaSについてのご意見（一部抜粋）

意見
パレマルシェなどで大々的に取り上げ、乗車券を取り扱うようにすれば地域に周知されて利用客が増えると思う
本数を増やしてもらえると助かります。一般の方が乗り降りしやすいように、従業員は優先的に奥の座席を利用する様にすると、地域の方が利用しやすいと思います。
時短勤務を利用しています。定時が1540で、今まで湖西製作所16時発のバスを利用させていただいてました。スケジュールが変化になったことでバスが利用出来なくなってしまったので、時短勤務者が使える時間の便を出していただけると助かります。
朝のバスの便が少ない バス小さい
今までのダイヤ・本数を変えずにbaasだけ別で増やして欲しい
継続して
運行本数が減少するのなら、辞めて欲しい。会議に参加出来ない。1時間に1本は、辞めて欲しい。
BaaSとは何かを調べようと思っていますが、バスに説明が書いてあっても良いかと思います。
一般人は利用しないと思う、周知不足

- ・ BaaSの利用に「反対」「どちらかというと反対」という意見が約1割となり、昨年度の3割と比べて大幅に減少した。昨年度と比較し、従業員に支障が出ないダイヤ設定をしたことによるものだと思われる。
- ・ 今後も従業員の理解を得られるよう運行内容を検討していきたい。

# 6. 令和6年度のまとめ

## (1) 運行の課題

### ①バス停位置

(原町)

原町バス停を県道沿いに設置し、路上停車する形で運行を実施したが、大型車の通りが多く道路幅員に余裕がないため安全リスクが高く、バス停の移設が必要となる。

→これまでの実証実験から代替となるルートもないため、県道沿いでバスが停車できる敷地を探し、その敷地内にバス停を設置できるように調整する。

(中原町)

中原町公民館の敷地内にバス停を設置したが、バスの導線上に一般車が駐車することがあり、運行に影響があるため、対策を実施する必要がある。

→中原町公民館の敷地内に白線を引くなどにより、駐車禁止スペースを作るか別の場所を検討する。

## (2) 運用の課題

### ①バス車両環境の整備

一部バス車両にはステップがついておらず、バスの乗降が難しい方への課題があった。

→自力で乗降できるようにBaaS事業で使用する全車両へのステップ整備を検討する。

### ②乗車券について

事前に豊橋市・湖西市の各施設で乗車券を購入する必要があり、不便であるとの声がある。

→交通事業者ではないデンソーにとって、安全管理においてリスクがあるため、バス車内の運賃の取り扱いは難しい。

オンラインでの乗車券の事前購入であれば、運転士にスマホ画面を見せるだけで乗車可能であるため、高齢者を中心にオンライン購入のやり方等を周知し、利用につなげていく。

## (3) その他の今後の課題

### ①運行継続の可否を決める指標作成と地域運営団体の構築

- 本市では「地域生活」バス・タクシー（コミュニティバス）が5地区で運行しており、3つの継続基準（主体性・利用度・継続性）を設けて各地域運営団体が運行継続に向け、主体的な取り組みを行っている。
- 今後、BaaS事業が実験段階から本格運行に移行するためには、上記の継続基準を作成し、その下で運行が可能であるかを検証する必要がある。
- これまで様々な運行条件で実証実験を行ったことで、効率的でわかりやすいルート、バス停、ダイヤの条件や自治会中心での利用促進の手法など、一定の形態を導くことができた。今後、この形態で持続的な運行に移行するため、本市のコミュニティバスの運行継続基準に準拠し、運行継続の可否を決める指標作成や地域運営団体の構築をし、本格運行への判断をしていく。

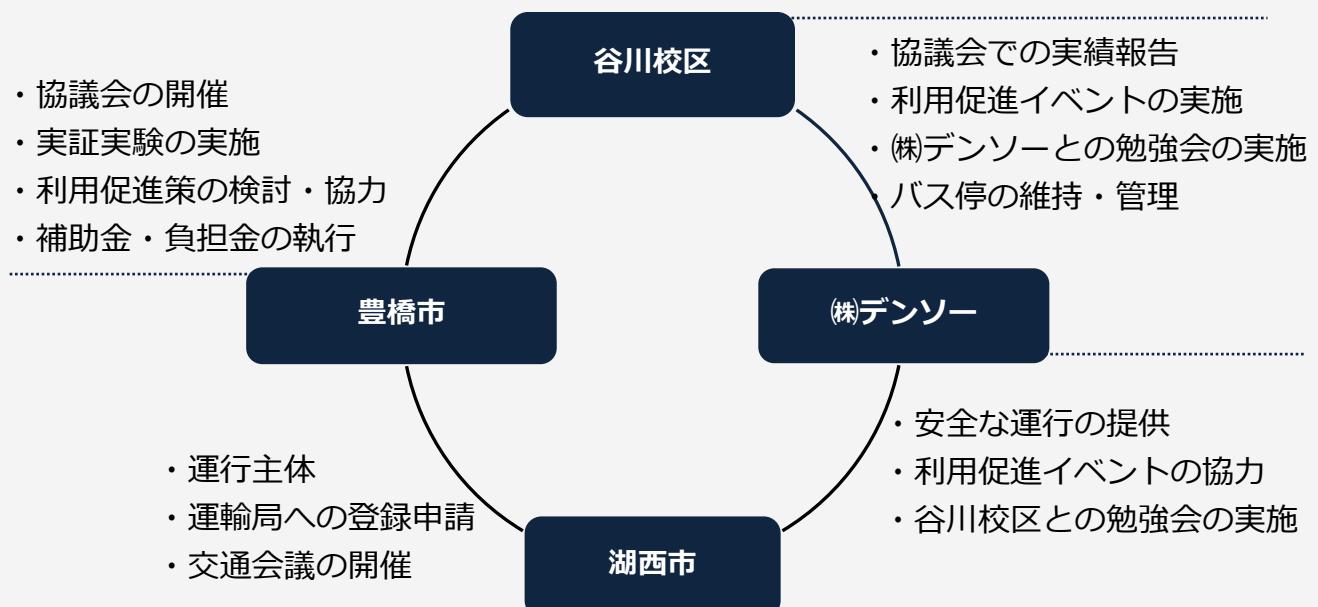
## ■本市コミュニティバスの運行継続基準 ※豊橋市「地域生活」バス・タクシー実施要綱の一部抜粋

要件	継続基準
主体性	豊橋市地域公共交通活性化推進協議会にて年2回程度の報告
利用度	<p>【デマンド型（予約制）運行を除く運行】 収支率 15%以上</p> <p>【デマンド型運行】 次のいずれかを満たしていること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①当該年度の利用者数が、対象地域に居住する75歳以上の人団数以上であること。</li> <li>②当該年度の利用者数が、前年度の利用者数以上であること。</li> </ul>
継続性	<p>下記の欠損額上限以下</p> <p>【ジャンボタクシー】 約612万円</p> <p>【中型セダンタクシー】 約556万円</p> <p>【バス】 約1,018万円</p>

## ■コミュニティバスの運行基準を踏まえた本事業の継続基準（案）の考え方

### ①主体性

現時点では、地域が主体となった運営団体はないが、今後、谷川校区、(株)デンソー、湖西市、豊橋市の4者で運営する仕組みを検討していく。



## ②利用度

現在のBaaSの運行形態は定時定路線型であるため、同様の形態であるコミュニティバスに準拠し、「収支率15%以上」を基準とする。

### ■収支率＝運賃収入等／運行経費

運行形態	収支率		
	令和4年度	令和5年度	令和6年度
コミュニティバス (東部地区：東部東山線)	23.6%	21.7%	22.6%
コミュニティバス (北部地区：柿の里バス)	12.6%	14.3%	12.2%
コミュニティバス (前芝地区：しおかぜバス)	31.1%	32.6%	36.1%
コミュニティバス (川北地区：かわきたバス)	21.8%	24.4%	25.9%
企業シャトルBaaS※	23.9%	5.9%	27.0%

※運行経費は継続的にかかる費用のみを計上

## ③継続性

現在のBaaSの運行形態は定時定路線型であるため、同様の形態であるコミュニティバスに準拠し、「欠損額612万円以内」を基準とする。

### ■欠損額＝運行経費＋車両経費＋予備車経費－運賃収入等－広告料収入等

運行形態	欠損額		
	令和4年度	令和5年度	令和6年度
コミュニティバス (東部地区：東部東山線)	4,758千円	4,841千円	5,095千円
コミュニティバス (北部地区：柿の里バス)	9,680千円	9,522千円	11,908千円
コミュニティバス (前芝地区：しおかぜバス)	5,070千円	5,319千円	5,232千円
コミュニティバス (川北地区：かわきたバス)	4,729千円	4,947千円	4,726千円
企業シャトルBaaS※	93千円	1,145千円	203千円

※運行経費と運賃収入のみで算出（それ以外の項目は無し）

# 7. 今後の予定

年 度	豊橋市	豊橋市地域 公共交通活性化 推進協議会	湖西市	(株)デンソー	谷川校区	交通 事業者
令和 2年 度 ～ 令和 3年 度				実証実験		
令和 4年 度 ～ 令和 6年 度		社会実験				
令和 7年 度	令和7年度事業から 通年運行開始	実証実験			運行受託	地域運営 団体設立
令和 8年 度	令和8年2月 協議会にて事 業計画の合意	評価指標の作成		本格運行		
令和 9年 度	令和9年11月 協議会にて判断	実証運行 継続基準適用 運行継続 の判断				
令和 10 年度以 降	本格運行					

## 連絡先



豊橋市地域公共交通活性化推進協議会  
事務局

豊橋市 都市計画部 都市交通課

愛知県豊橋市今橋町1番地

0532-51-2620

<https://www.city.toyohashi.lg.jp/50704.htm>

toshikotsu@city.toyohashi.lg.jp

